

SnykのAIネイティブなSAST製品が 年間経常収益 (ARR) \$100M を突破

企業のAI導入、大胆なイノベーションの取り組み、そして人材の活性化が
企業の継続的な成長を促進

デベロッパーセキュリティプラットフォームを提供するSnyk株式会社(本社:東京都渋谷区、代表CEO:ピーター・マッケイ)は10月2日に、AIネイティブの静的アプリケーションセキュリティテスト(SAST)の製品「Snyk Code」が、年間経常収益(ARR)¹ 1億ドルを達成し、Snyk全体のARRの約3分の1を占めていると発表しました。同社はキャッシュフローの黒字化に向けて進展を続けながら、運営効率を維持し、約80%の粗利益率と3,100社を超える顧客基盤の拡大を続けています。



SASTは、現在の包括的かつ成熟したアプリケーションセキュリティプログラムにおける基盤的要素となっています。Snykは、SASTの調査結果をソフトウェア開発ライフサイクル(SDLC)の広範な主要セキュリティ管理ポイントに適用する先駆者であり、常に開発者の体験を最優先に考慮しています。また、Snyk Codeは、同社の市場をリードするソフトウェア構成分析(SCA)、コードとしてのインフラ(IaC)、コンテナセキュリティ製品、そして開発者を第一に考えたアプリケーションセキュリティポスチャーマネジメント(ASPM)ソリューションと強かに組み合わせることで、開発者に好まれ、企業のセキュリティチームから信頼される包括的なプラットフォーム体験を提供しています。

SnykのCEOであるピーター・マッケイは下記のように述べています。

「Snykは、大胆なイノベーションを通じて企業顧客のニーズに焦点を当て続け、同時に将来の成功を確実にするための強固なビジネス基盤を維持することで、リーダーシップをさらに強化しています。お客様は、特に当社のAI能力の向上に関する最近の戦略的な動きが、彼らのアプリケーションセキュリティプログラムを将来にわたって守るために重要であることを明確に示しています。」

加速する企業成長

企業顧客²からの需要の増加により、今回の目覚ましい成長が実現し、ARRはこのカテゴリーで前年比40%以上の成長を遂げました。2024年第2四半期では、新たな純増額の70%以上がこのポートフォリオからのものでした。

Snykの広範なパートナーエコシステムも、成長に大きく貢献しています。DeloitteやAccenture、Tata Consultancy Servicesなどのパートナーは、特にGenAI時代のサイバーセキュリティに関する複雑なクライアントの課題を解決するためにSnykに活用しています。AWSやGoogle Cloudとの戦略的クラウドパートナーシップ、ServiceNowやSnowflakeとのエンタープライズアライアンスにより、Snykは、GenAI主導のコード開発、ワークフローマネジメント、セキュリティ分析といった重要なビジネスイニシアチブに対応した包括的な開発者向けセキュリティソリューションを提供しています。

革新的な製品イノベーション

Snykの大胆なイノベーション戦略は、オーガニックな製品提供と獲得した技術や人材を組み合わせ、将来の顧客の懸念に対応する明確なビジョンに基づいています。

最近の注目すべき例としては、以下があります：

- **DeepCode AI**: DeepCode AIは、Snyk Codeの基盤であり、AI生成コードの脆弱性を修正し、リアルタイムでハルシネーションを排除します。このソリューションは、Snykが買収したDeepCodeに基づいており、複数のAIモデルとセキュリティに特化したデータを活用し、トップレベルのセキュリティ研究者によって管理されています。これにより、Snykの顧客はGenAIの潜在能力をより自信を持って安全に活用できます。
- **Snyk AppRisk**: Snyk AppRiskは、アプリケーションセキュリティを「シフトレフト」し、展開後のシグナルを開発ワークフローに統合します。これにより、Snykの顧客はクラウドからコードへの視認性を確保し、優先順位付けと修正作業を効率化できます。AppRiskは、2023年後半にEnso SecurityとHeliosの戦略的買収を経て導入され、AppSecチームがセキュリティプログラムをさらに管理・拡大するために必要な包括的なASPMツールを提供します。

Boldstart Venturesの創設者兼ゼネラルパートナーであるエド・シム氏は下記のように述べています。

「Snykは常に未来を見通し、エンタープライズが急速に変化する技術環境に適応できるよう支援してきました。最初はシフトレフト開発者セキュリティ運動の創出から始まりました。一連の戦略的な買収、製品のリリース、パートナーシップを通じて、Snykは現在、世界最大かつ最も複雑なグローバル企業がGenAI時代において迅速かつ規模を拡大しながら安全に構築できるよう支援することで、そのリーダーシップをさらに確固たるものにしました。」

人材の強化

Snykは現在、世界中で1,100人以上の従業員を雇用しており、ボストンとロンドンでの積極的な採用活動によってさらに拡大しています。

2024年には、経営重を大幅に強化し、Snykの開発者向けセキュリティリーダーシップをより確固たるものにしました。新たに加わったリーダーには、最高収益責任者(CRO)のゲイリー・オルソン、最高人事責任者(CPO)のダイアナ・ブリュネル、最高技術責任者(CTO)のダニー・アラン、エンジニアリング担当エグゼクティブ・バイス・プレジデント(EVP)のブライアン・ローガンなどが含まれ、それぞれの役職に豊富な企業経験と専門知識をもたらしています。

また、Snykは最近、ジェームズ・ヘッペルマンを取締役に任命しました。ジェームズは、PTC(NASDAQ: PTC)の会長兼CEOを25年以上務めた後、Snykに入社しました。彼の10年以上にわたる上場企業のCEOおよび取締役会の経験に加え、現在の技術情勢に関する広範な知識をこの新しい職務に活かしています。

Snykの最高人事責任者であるダイアナ・ブリュネルは述べています。

「Snykは、優れた技術は、組織が人材を最優先にした時にのみ実現できると常に理解しています。この考えに基づき、私たちは既存のプログラムを強化し、グローバル規模で成長するチームをさらに支援するための新しいプログラムを作成しています。Snykの全員がキャリアにおいて最も意義のある仕事を成し遂げ、業界の最前線に立ちながら、私たちの文化をさらに高めることを楽しみにしています。」

¹ SnykはARRを、今後12ヶ月間に満期を迎えるすべての契約が既存の条件で更新されると仮定し、測定日時点でコミットされたすべてのサブスクリプション契約の年換算収益ランレートを表すものと定義しています。サブスクリプション満了後に Snyk が顧客と更新交渉を行っている範囲において、Snyk が当該組織と新規サブスクリプションまたは更新について積極的に協議中である場合、または当該組織が Snyk にサブスクリプションを更新しないと通知するまで、Snyk はその収益を ARR に含めます。

² Snyk 企業顧客を従業員数5,000人以上の企業と定義しています。

Snykについて

Snyk はデベロッパーファーストのセキュリティプラットフォームです。コードやオープンソースとその依存関係、コンテナや IaC (Infrastructure as Code) における脆弱性を見つけるだけでなく、優先順位をつけて修正するためのツールです。Git や統合開発環境 (IDE)、CI/CD パイプラインに直接組み込むことができるので、開発者が簡単に使うことができます。

Snyk は現在、Asurion、Google、Intuit、MongoDB、New Relic、Revolut、Salesforce などの業界リーダーを含む、世界中の 2,500 社以上の顧客に利用されています。

ウェブサイト: <https://snyk.io/jp>

資料請求: <https://go.snyk.io/jp-shiryoseikyu.html>

【報道関係者連絡先】

Snyk株式会社

担当: 中野

Email: info-japan@snyk.io

Tel: 03-6822-0629

Snyk広報事務局

担当: ジェレミー、大木

Email: contact@kartz.co.jp

Tel: 03-6427-1627